

生薬事典と処方事典を統合し、各項目を相互にリンクした電子事典



生薬処方 電子事典Ⅱ

for Windows/Macintosh

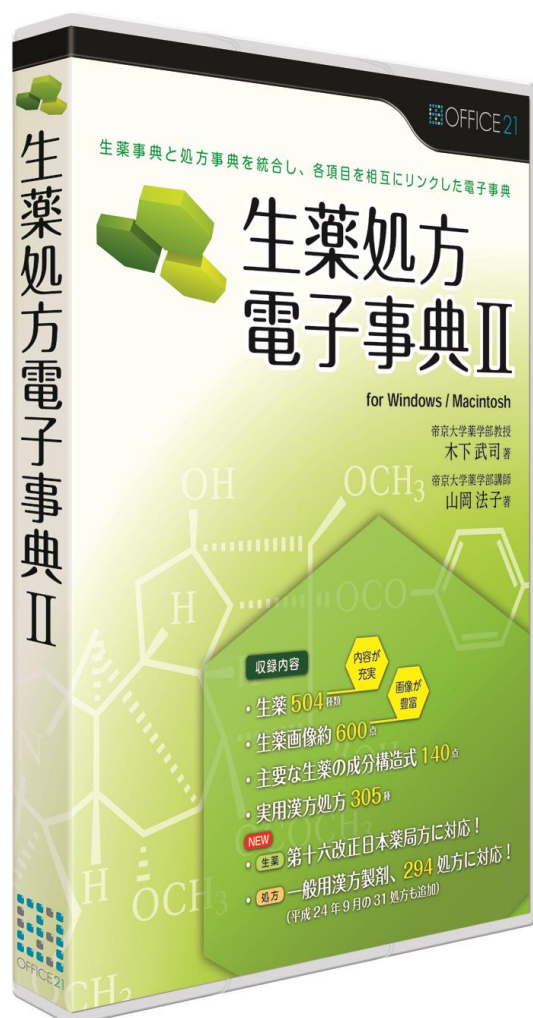
帝京大学薬学部教授

木下武司 著

帝京大学薬学部講師

山岡法子 著

「生薬処方電子事典Ⅱ」は、画像付き生薬データと実用漢方処方を収録し、豊富な解説内容とデジタルならではの利便性を実現した画期的な電子事典です。漢方処方を実践する医師・薬剤師・研究者等から熱い支持を得て、第2版に改訂しました！



収録内容

- ・生薬 504 種類
- ・生薬画像約 600 点
- ・主要な生薬の成分構造式 140 点
- ・実用漢方処方 305 種

NEW

- ・ **生薬** 第十六改正日本薬局方に対応！
- ・ **処方** 一般用漢方製剤、294 処方に対応！
※一般用漢方製剤の 210 処方（実際は 213 処方）に加えて、平成 22 年 4 月の 23 処方、平成 23 年 4 月の 27 処方、平成 24 年 9 月の 31 処方を追加した合計 294 処方に対応しました。

特徴

【検索】

- ・全文検索が可能な「キーワード検索」
- ・アイウエオ順の索引から調べる「50 音検索」
- ・ **NEW** 複数生薬から処方を絞り込み検索ができる「組成生薬から処方を検索」
- ・成分リストから生薬を選べる「成分検索」

【操作】

- ・関連する生薬・処方へ相互にリンク
- ・難しい語句には説明文がポップアップ
- ・本文・画像をコピー＆ペーストできます
- ・ **NEW** 処方から配合生薬表が印刷できます

価格 6,400 円 (+消費税) JAN: 4580169730315

OFFICE 21



生薬

エンゴサク[延胡索] 局方品

戻る

進む

エイジツ[営案]

エンソ[認証]

| | | |
|-----|--|--|
| 基 原 | ケシ科(Papaveraceae)エンゴサクCorydalis turtschaninovii Besser forma yanhushuo Y.H.Chov et C.C.Hsu (日本薬局方正品)またはその他同属植物の塊茎を乾燥したもの。内蒙古、韓国は主としてコウライエンゴサクC. nakaii Ishidoyaを基原植物とする。日本産はジロボウエンゴサクCorydalis decumbensであるが市場に出ない。局方正品はDehydrocorydaline (硫酸塩として)0.08%以上を含むものである。 | |
| 出 典 | 関宝本草 | |
| 別 名 | 玄胡索(げんごさく)、元胡索(げんごさく) | |
| 成 分 | プロトピナルカロイド: Protopine, α-Alloprotopineなど、テトラヒドロベルリナルカロイド:(+)-Corydaline, (-)-Tetrahydrocolumbamine, (-)-Tetrahydrocoptisine, (±)-Tetrahydropalmatine, ベルベリナルカロイド: Dehydrocorydaline, Coptisineなど、その他: Palmitic acid, Oleic acid, Linoleic acid, Stigmasteroなど。 | |
| 効 能 | 鎮痛、鎮痙、浄血、痛経 | |
| 用 法 | 頭痛、腰痛、月経痛、胃潰瘍の疼痛 | |
| 性 味 | 辛・苦、温 | |
| 処 方 | 安中散、折衝飲、延胡索散、愈痛散 | |
| 産 地 | 中国、韓国 | |
| 解 説 | | |



処方

ホントントウ・キンキョウリヤク[奔豚湯(金匱要略)]

戻る

進む

ホヨウカンゴトウ[補陽還五湯]

ホントントウ・チュウゴトウ[奔豚湯(肘後方)]

| | |
|-----------|---|
| 出 典 | 金匱要略 |
| 組 成 | 甘草2、川芎2、当帰2、半夏4、黄芩2、葛根5、芍薬2、生姜1~1.5(ヒネショウガを使用する場合4)、 李根白皮 5~6(桑白皮でも可) (金匱要略) ※赤字の生薬は、局方未収載です。 |
| 主 治 | 卒に 厥逆 、上氣し、又両心の脇下痛満すること淹滞し、絶えんと欲するを治す方。温湯、灼灼にせしめ、爾(こ)れ以て兩足及び両手を漬大、敷(し)ばい(ま)之を易へるなり。此れ 奔豚 病と謂ひ、卒驚、怖憂によりて遂に之を得る。氣上りて縦縦し、心を衝きて胸膈の間塞塞と發動す。時に治せずして人を驚(こ)らすこと有り。諸方、藥を用ひること皆多けれど、又、必ず須く豚を驚すべし。唯だ一湯有り、但辨へるべし。(肘後百一方卷之三・治上氣咳嗽方第二十三) 此方は前湯の熱候なき處へ用ふ。且つ虚候あり。方中の呉茱萸一切氣急ある者を治す。腹症奇覽翼には積聚の寒劑とす。故に一切の積氣によつて、下より 心下 に升起痛み、或は嘔し、呼吸 短氣 死せんと欲するを治す。(勿誤藥室方函口訣) |
| 目 標 | 体力中等度、のどに達する上衝感、不安発作、はげしい動悸と呼吸困難 |
| 応 用 | 不安神経症、ヒステリー、発作性心悸亢進、心臓血管神経症 |
| 効果効能 | 体力中等度で、下腹部から動悸が胸やのどに突き上げる感じがするものの次の諸症:発作性の動悸、不安神経症 |
| 副 作 用 | 要注意:甘草 ※甘草含有生薬:大量あるいは長期投与によって、甘草による偽アルドステロン症・低カリウム血症・ミオパシーが起きることがある。また、発疹・発赤・そう痒・浮腫・血圧上昇などの症状が現れることがある。 |
| ツムラ漢方製品番号 | |
| 解 説 | 奔豚とは、浅田方面にあるように、小腹から胸・咽喉へ向かって氣が発作的に突き上がる(上衝という)病症をいう。外台秘要では、卷第十二・貴猪氣衝心胃方にある牡蠣貴猪湯を始め、貴猪・貴猪(いずれも「ふんとん」と読む)と称している(→定悸飲)。肘後方は原名を肘後救卒方というが、散佚して伝存せず、諸本より逸文を収録、再編したものが今日に残る。陶弘景が増補した肘後百一方のほか、金の楊用道が證類本草の附方を摘録増入した肘後備急方(1965年、人民衛生出版社から影印出版あり)がある。両書には各所に微妙な違いがあり、奔豚湯の記述に関しては、病從卒驚怖憂遂得之氣上縦縦(百一方)の部分が病從卒驚怖憂迫得之氣下縦縦(備急方;病、卒驚、怖憂に従ひ追ひて縦縦~)となっている。 |

◆著者プロフィール

帝京大学薬学部教授(薬学博士)木下武司: 1976 年東京大学大学院博士課程修了、東京大学薬学部助手、コロンビア大学研究員などを経て、現在に至る。専門は生薬学・薬用植物学・薬理植物学、著書に「万葉植物文化誌」(ハ坂書房)など。

帝京大学薬学部講師(薬学博士)山岡法子: 1988 年帝京大学薬学部卒業、帝京大学医学部内科研究室、北里研究所東洋医学総合医学研究所薬剤部などを経て現在に至る。専門は漢方薬学・分析化学。

【動作環境】 © 《Windows》 OS: Windows 8、7、Vista(SP2)、XP(SP3) / CPU: Pentium III 700MHz 32-bit (x86) 以上 / メモリ: 256MB 以上 (8,7,Vista の場合は 1GB 以上) / IE: IE7 以上

© 《Macintosh》 OS: macOS 10.12 以降は非対応 / CPU: インテルプロセッサ / メモリ: 1GB 以上

必要なハードディスク容量 300MB 以上 ※お使いのハードディスクのフォーマット形式や確保容量などにより、必要容量は異なります。ドライブ CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブ (インストール時)

<発売元>



有限会社 オフィス・トゥエンティワン

〒231-0014 神奈川県横浜市中区常盤町 2-20

TEL: 045-212-5721 / FAX: 045-212-5729

http://www.office21c.co.jp ✉info@office21c.co.jp